

# 第64回 大気環境学会年会

The 64th Annual Meeting of Japan Society for Atmospheric Environment

2023/9/13(Wed) - 9/15(Fri) @ AIST, Tsukuba, Japan

## ◎ 特別集会 I 光化学オキシダント問題に資する研究最前線

日時 : 令和5年9月13日(水) 13:30~16:00  
世話人 : 西川 雅高/横田 達也/新藤 純子(環境研究総合推進費P0)  
座長 : 谷本 浩志(国立環境研究所(NIES))

1. 光化学オキシダント対策に係る環境省の取り組みについて (山田 克之、環境省)
2. 光化学オキシダント生成に関わる反応性窒素酸化物の動態と化学過程の総合的解明 (猪俣 敏、NIES)
3. 長期排出インベントリ・大気質シミュレーション・大気観測データに基づくオゾン濃度低減対策効果の評価 (茶谷 聡、NIES)
4. 機械学習によって観測データと統合された新しい大気汚染予測システムの開発 (弓本 桂也、九州大学)
5. 総合討論 (座長、講演者4名)

## ◎ 特別集会 II 大気中マイクロプラスチックの実態解明と健康影響評価 (AMΦプロジェクト)~自動車非排気粒子, マイクロカプセル香害との接点~

日時 : 令和5年9月14日(木) 15:30~18:00  
世話人 : 大河内 博(早稲田大学)  
座長 : 岩本 洋子(広島大学) / 藤井 佑介(大阪公立大学)

1. AMΦプロジェクト: プラスチック大気汚染はどこまで解明されたのか? (大河内 博、早稲田大学)
2. 汎用プラスチックから合成したモデルプラスチック粒子 (反町 篤行、東洋大学)
3. マイクロプラスチックの3次元モデル予測 (梶野 瑞王、気象研究所)
4. 自動車用タイヤおよびその摩耗粉塵 (森川 多津子、日本自動車研究所)
5. 太陽光劣化繊維状ポリエチレンテレフタラートの呼吸器影響評価 (石原 康宏、広島大学)
6. パーソナルケア製品成分の健康影響 (本田 晶子、京都大学)

## ◎ 特別集会 III オゾン生成機構解明に基づくオゾン削減効率の推定 —これまでとこれから—

日時 : 令和5年9月15日(金) 13:45~16:15  
世話人 : 梶井 克純/坂本 陽介(京都大学、NIES)  
村野 健太郎(京都大学)  
座長 : 森野 悠(NIES) / 河野 七瀬(近畿大学)

1. 過酸化ラジカル反応性測定が示すオゾン生成メニズムの不確実性 (坂本 陽介、京都大学)
2. オゾン光化学生成速度の実測によるオゾン生成レジームの直接評価 (定永 靖宗、大阪公立大学)
3. オゾン生成曲線およびオゾン生成感度に銅添加粒子が及ぼす影響に関するチャンバー実験 (佐藤 圭、NIES)
4. 実大気のおゾン生成レジームに基づくオゾン暴露削減効率推定のアップデート (井上 和也、産総合研)
5. 多数のローコストな小型大気計測器を用いた広域ネットワーク観測に基づく粒子状物質やオゾンの濃度分布や生成・輸送過程の解明と削減対策の推定 (松見 豊、名古屋大学)

◎会場は全て、産業技術総合研究所 共用講堂 A会場